



リハガクセミナーのご案内

【認知症の臨床的理解～根拠に基づいた評価・アプローチについて～】

日時：平成 31 年 3 月 3 日（日） 10:00～16:00

会場：尼崎市中小企業センター 401

講師氏名：田中 寛之 先生

所属：大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻

資格：作業療法士、保健学博士

受講費：7000 円（2 人以上でのお申込みで 6000 円となります）

セミナー内容：認知症を理解するためには、認知機能障害だけでなく、さらに併存疾患などの身体の健康状態や生活歴、性向傾向、社会心理までを全て評価したうえで、「一人の生活者」として理解しなければなりません。これまでの認知症の勉強会といえば、ケア哲学のような、「心構え」について学ぶものが中心であったように思います。もちろん、これらをしっかり理解しておくことは必須です。しかし、療法士は一人一人の対象者の目標に沿った評価と介入を行う必要があります。

本セミナーでは、数多ある研究をレビューしそれらの知見から臨床に活かせるよう、重症度・居住形態別の認知機能、ADL、BPSD の評価など様々な評価の紹介と解説、そしてその評価から介入までのプロセスと効果の示し方についてお伝えできる内容にしたいと思います。

☆こんな方におすすめのセミナーです☆

- 認知症の評価やアプローチの幅を広げたい方
- 認知症をもつ方への根拠のある介入方法を学びたい方
- 認知症をもつ方へどのようなアプローチをすればよいか分からない方

お申込みはリハガクホームページからお願いします。リハガクで検索してください。

<http://reha-gaku.com/>